

# 山陰教区 キッズサンガ通信



Vol.7 2017.12.20

発行:山陰教区教務所 〒690-0002 松江市大正町443-1 TEL(0852)21-4747 FAX(0852)27-8351 発行者:高橋格昭 企画・編集:キッズサンガアドバイザー会議

## キッズサンガ通信「しおり」の活用方法紹介

子ども・若者ご縁づくりマネージャー 西原 真公

やっと「しおり」が完成しました。このしおりは、子ども・若者ご縁づくりになる前キッズサンガのときから企画して、その間に子ども・若者ご縁づくりにシフトしてしまい、キッズサンガから子ども・若者ご縁づくりの企画となりました。1セット（5枚入り）100円で頒布しています。出来上がったから何でもよいようなものではありませんが、構想から完成までに3年かかりました。

企画当初は、子ども会、キッズサンガ等、いろんなイベントをやるのもいいかもしれないが、出来ることは限られていますので、どんな人でも何かしらのご縁をいただくことはできないか考え、法事や葬儀のときに「何かできること」、「簡単に何か渡せるもの」ということで、しおりを選びました。

何も子ども会をしなくても、その場に子どもさんがおられるということ意識するだけで、「このしおりがあるんだ！じゃあそれを渡してあげよう」という、その気持ちが、キッズサンガ、または子ども・若者ご縁づくりの第一歩ではないかと考えて作製しました。

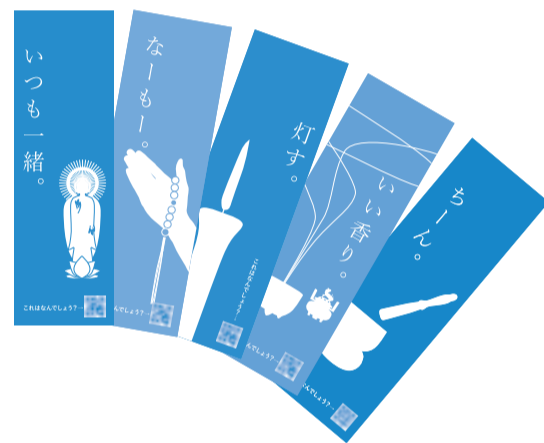
最初の構想は、このしおりの中に欲張ってあれもこれも入れようと考えていましたが、さまざまな問題が出てきて、最終的にQRコードを使ってそれぞれの絵の中の意味合い、説明等が示せるように作りました。これは子どもが

勝手に見ることを想定しているわけではなく、親御さんと一緒に、「これはいったい何が書いてあるのかな、どういうことなのかな」ということを、共に考え、話し、見て貰うためのQRコードです。だから、子どもに「はい」と渡すだけでなく、親子と一緒に、または、おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に見てもらいたいという意味合いが、このしおりには込められています。

例えば法事の時、経本の『正信偈』は何ページ、『阿弥陀経』だったら何ページという時に、これを挟んでおいてねと。後から「この絵は何かな、どういう意味があるのかな」と親子や祖父祖母と一緒に考えてみましょう！という使い方があります。

他にも、1セットごと、一人ひとりのお子さんに配るというのも、大切なことではあるだろうし、1枚1枚、子ども会等に配っていく方法もあろうかと思えます。

まだまだあるかもしれませんが、今後は教区の皆さんと色々なアイディアを出し合い、アレンジを増やしたいと思っています。そして新たなことにもチャレンジしていきます。



## キッズサンガ組サポーター研修会

子ども・若者ご縁づくりマネージャー  
石橋 直人

10月2日(月)、キッズサンガ組サポーター研修会を本願寺山陰教堂教化センターにて開催しました。子ども・若者ご縁づくり推進委員会委員の佐賀教区松浦組浄誓寺 古川潤哉師を講師に迎え、「思春期・若者の生きづらさとその背景～生と性と死～」のテーマで講義をいただきました。

現代の若者が性についてどう悩んでいるか、また悩みを抱えた若者にどう向き合うかなど、師が佐賀県内の中学・高校で性教育活動をされている活動とお話され、性について若者が悩みを抱えている背景として、「相談できない、または相談できる大人がいない」と感じ、相談できない理由として「叱られる」と感じるものが大きく、ただ「～してはいけない」という予防教育ではなく、個々の多様性を認めること、また性教育とは性行為だけではなく、男女の体のしくみの違いや恋愛、セクシュアリーなど幅が広く、また性とは生きることに関わっていると熱心に話されました。

理想論や「あるべき論」とらわれず、相手に寄り添うことの大切さに気づかせていただき、参加者やスタッフ一同ありがたく学ばせていただきました。

### ①今日のご講師のお話 はいかがでしたか？

- 興味深い講話で、講師の一言一言に今の自分の視点がいかにか固まっているか気づかされました。
- マイノリティについて、色々と考え学ぶ機会になりました
- 大変良かったです。年齢が年齢で果たして自分がどれだけ身につけたかわかりませんが、前向きに自分に納得させながら一つ一つ噛みしめてみようと思っています
- 昔ながらのくくりで、現代の若者を見ていたことをくつがえされるようなお話でした。
- 今の中学生の性についての考え方や、それに対する接し方についてお話しが聞けて良かった。
- 難しいことをやさしく、やさしいことを深く、はずかしいことと言われていることを堂々と話され、私の先入観・固定観念あるべき論に気づかされました。学びから実践へさらなる努力を重ねてまいります。

### ②全体協議会では、どんな感想を持たれましたか？

- 居場所をまず私から感じられるようつとめていきたい。

### 組キッズサンガサポーター研修会 アンケートより抜粋

- 若い人が少ない。子どもが少ない先輩の無造作により若い人が敬遠する等、色々難しいことだなと痛感しました。私以外にも研修をしてもらうよう声をかけて一緒に考えていきたいと思っています。
- 若者・思春期に上手くかわれない…と今まで思っていたけれど、まず理解していくことから始めたいという気持ちになりました。
- 自死について考えさせられた。居場所作り、多様性を認めるなど、どういう風に生かされているか、もう少し立ち位置を確認していきたい。
- 誰でも受け入れられる多様性の大切さを感じました。

### ③子どもや若者に対して、組内で取り組んでおられることはありますか？

- 夏休みの子ども会・児童念仏奉仕団
- 青少年へ直接対象の教化活動はありませんが、大人から若者・子どもへつなぐ・ひろげる努力をしています。
- 小学生を対象とした子どもの集い。

- キッズ(若婦人)のつどい・児童念仏奉仕団
- 「キッズサンガ」として若婦と子どもの集いをしておりま。
- 夏の子ども研修
- 夏休みに子どものつどい。

### ④子どもや若者に対して、これから取り組んでみたいことはありますか？

- 個人的に会話を増やす、発言が無意識に自分の視点中心になるのを気をつける。
- サマースクールで小学生対象の会を年1回。これを親子で参加できるものに移していきたい。
- 子ども会などのOBにあたる若者世代に関わる事を考えていきたい。
- まだ考えていません。少子化で自分の所では子どもの数が少なく、もちろん接触も少なく自分の足でなるべく子どもが集まっている場で勉強してみようと思います。
- 頭をやわらかくして、人を受け入れる考え方をもって遠慮せず、自分から若者や子どもたちに声をかけられるようになりたいと思いました。
- 命のつながりを教えてい

- 子どもが来やすいお寺にしていきたい。
- どうしたら子どもがお寺に来てくれるか考え実施して行きたい。

### ⑤その他、お気づきのことがございましたらご記入ください。

- お話は知らないことを大変わかりやすく、もつれた糸をほどくようにお聞きしておりましたが、自らとしてはまだまだ未熟な面が多く、ますます芽ばえていくようもっともとお話を聞いて自分の成長に伴い、子どもさんに少しでも近づけたらと思っています。
- 若い人は若い人でなければ相対していけないと思いがちですが、経験豊富な年輩の方がずっと寛容に受け入れてくださるのでは？偏見的なものを超えた寛容さに期待できるような何かがある、大人の教化団体にもできないかしら？と思いました。
- 教区内全体でこの活動を共有すべきだと感じました。有難うございました。
- ワクにとらわれない活動をされていて、ウロコが取れたようです。ありがとうございます。

以上

## 「思春期・若者支援コーディネーター養成研修会」を受講して

鹿足組妙壽寺 村上 元

去る、2016年5月9日から11日まで、同年7月6日から7日まで、2017年2月8日から9日までの3回、合計7日間の「思春期・若者支援コーディネーター養成研修会」（以下「養成研」と略す）に参加致しました。

この養成研を受講しようと思った理由には、2つありました。

2015年6月15日に、本願寺聞法会館で開催された、思春期・若者を知るための公開シンポジウム「イマドキ思春期の悩みとモヤモヤ」を聴講したからでした。このシンポジウムでパネラーをなさった先生が監修をされた研修ならば、何としてでも受けてみたい、それが一つ目の理由でした。そして、もう一つは、自分も思春期や若い頃にモヤモヤや悩みがあったのですが、現代の若者が、私が理解

しているものを軽々と超えるほどの性の知識の無さや考え方を持っていたからでした。そういう若者に何人か出会ったことで、彼らの苦悩に正しく向き合うためには知らなければならない事が沢山あるのではという思いからでした。

まず、この養成研の講師陣が凄い！医者、教師、性暴力被害の当事者、AV男優、AV女優、セクシャルマイノリティー当事者、議員、カルトの専門家、現役の性風俗ワーカーなどなど、聴こうと思っても簡単に聴けるような方々ではなく、それぞれ、思春期・若者支援の最前線に立たれているので、講義の内容も生々しく刺激的なもので、きっとご本山で初めて聞くワードが最も多く出た研修会だったのではないだろうかと思います。(苦笑)



この研修は、自らの知識の向上や生活に生かす為のものではなく、各地域で行われてる思春期・若者支援対策や関わりを持っている団体や行政、そして、学校などに積極的に関わり、苦悩する思春期・若者との縁をもち、お寺や僧侶が、苦悩を抱えるもの同士として真剣に向き合うことの大事さと瞬発力を学ばせてもらったと思っています。

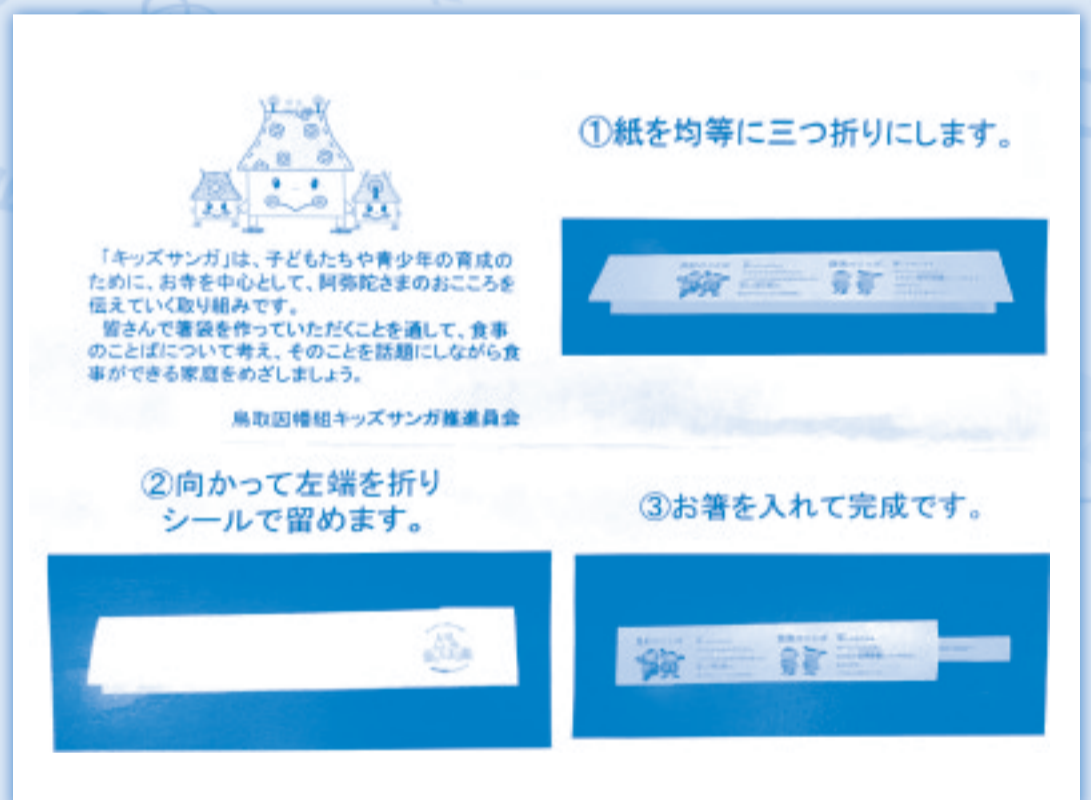
## 因州和紙箸袋製作キット☆

鳥取因幡組

願正寺 衣笠 千秋

子ども特化型のキッズサンガができにくい悩みに、とにかく「お寺にご縁を！」と平成26年に組内全寺院が協力して、組のオリジナルキャラクターをあらゆる年齢層から募集する、というキッズサンガに取り組みました。

次年はその最優秀賞キャラクター（当時小3児童作品）をどう教化に役立てるか、サポーター各人の仕事終わりの夜、会議を重ねた結果、因幡ならではの和紙を使った「食事の言葉」入りの箸袋を自分で折り、可愛いキャラクターのシールを貼って完成させるというものを考えました。手を動かしながらワイワイと、大人にも子どもにもご縁が広がり、繋がるようにと3年越しで製作したものです。これは、箸袋用紙、シール、竹箸各5揃い作り方説明書で1組のキットとなっています。ご家庭で、またお客様との食事の前に、「食事の言葉」を確認しながらぜひ、お試し下さい！！



## 山陰教区子ども・若者ご縁づくりサポーター（キッズサンガサポーター）名簿

No.	氏名	組名	所属寺	組での役職	No.	氏名	組名	所属寺	組での役職	No.	氏名	組名	所属寺	組での役職
1	衣笠 千秋	鳥取因幡	願正寺		17	小笠原芳秀	大田東	法専寺	キッズ委員	33	小笠原宣隆	邑智東	西福寺	企画部長
2	片上 義弘	鳥取因幡	浄宗寺		18	岡崎 隆徳	大田東	西善寺	キッズ委員	34	服部 法子	邑智西	善教寺	
3	山名 浩平	鳥取因幡	養源寺		19	中村 英晴	大田中	長泉寺	子ども・若者ご縁づくり部会	35	富金原真慈	江津	蓮敬寺	実践運動教区委員
4	藤谷 亨生	鳥取因幡	光専寺		20	西本 浩然	大田中	西本寺	子ども・若者ご縁づくり部会	36	三浦 誠	江津	正福寺	キッズ若者担当
5	妙泉 司	鳥取伯耆	善正寺	副組長	21	菅原 昭生	大田西	西楽寺	実践運動委員	37	熊谷 朋栄	江津	西方寺	寺婦会計
6	前田 努	鳥取伯耆	善證寺		22	朝枝 俊円	大田西	瑞光寺	組委員会委員	38	河村 敏恵	江津	円勝寺	仏教婦人会副委員長
7	舟谷 幸男	松江	勝願寺	実践運動委員	23	荒本 由未	大田西	西臨寺	組委員会委員	39	渡利 年信	江津	円勝寺	
8	籙 順子	松江	順光寺	キッズサンガ委員	24	西原 真公	佐波	浄土寺	教化団体部長	40	岡本 章夫	江津	西教寺	門推事務・会計
9	柳楽 由乗	出雲	龍善寺	実践運動委員、児童教化担当	25	西原 慎治	佐波	明光寺		41	大原 孝見	浜田	真光寺	
10	鱈南 千城	出雲	東林寺	若手寺院関係者の集い出雲組担当	26	大草 真教	佐波	法光寺	実践運動委員	42	市野 覚生	浜田	覚永寺	
11	三浦 寛信	神門	長泉寺	副組長	27	源 宏導	佐波	西蓮寺		43	紀 真	三隅	勝龍寺	副組長
12	藤原めぐみ	神門	正善寺		28	福井 行信	川本	福常坊		44	小原 静伍	三隅	妙蓮寺	青少年担当
13	楠 縁人	出雲南	善徳寺	副組長	29	吉本 悠真	川本	光楽寺		45	柘嶋 真隆	益田	専光寺	
14	蘿 裕章	出雲南	善福寺	副組長、実践運動委員	30	池永 義将	千須賀	照立寺	ほとけの子ども担当	46	齋藤 友法	益田	善正寺	
15	源 彰弘	飯南	西藏寺	副組長	31	唐溪 唯信	千須賀	西光寺	仏教婦人会担当	47	岡崎 正興	鹿足	桂正寺	
16	吉川 光城	飯南	真向寺	研修講師、組仏婦担当僧侶	32	俵 郁也	邑智東	圓浄坊	研修部長	48	朋澤 融智	鹿足	誓立寺	

山陰教区キッズサンガホームページ開設！ <https://kids-sangha.saninkyoku.net>

各寺院のキッズサンガの事例紹介などを掲載しています。